

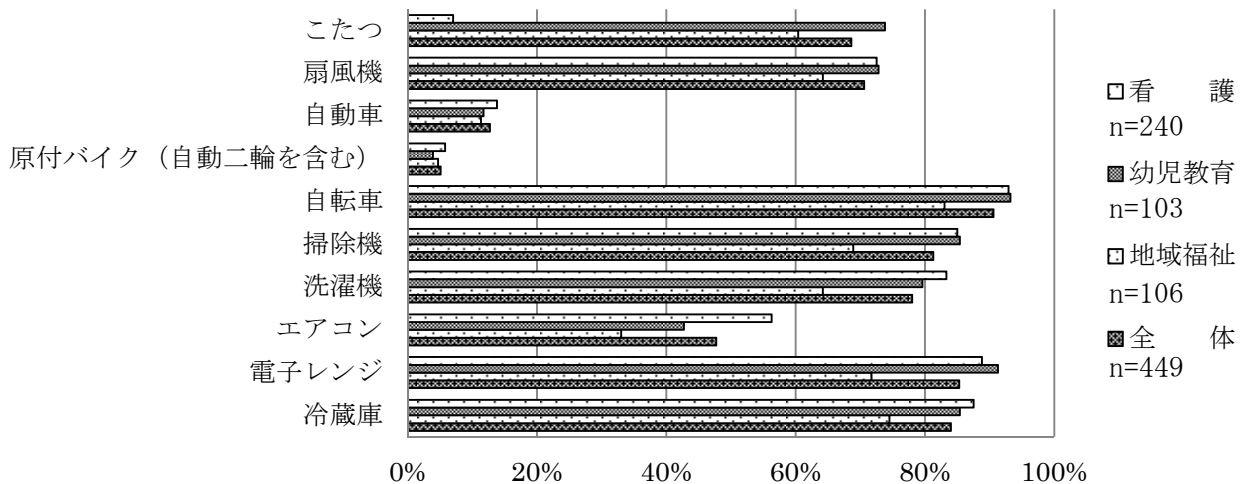
E. 学生生活等の状況

生活で用いる物品で個人的に持っているもの(複数回答)

全体で多かった物品は自転車 90.6%、電子レンジ 85.3%、冷蔵庫 84.0%、掃除機 81.3%であった。少なかった物品は原付バイク(自動二輪を含む)5.1%、自動車 12.7%であった。

前回調査と比較すると、自動車では 9.5%から 12.7%と 3.3%と若干高くなっていた。

E-22 生活で用いる物品で個人的に持っているもの(複数回答)

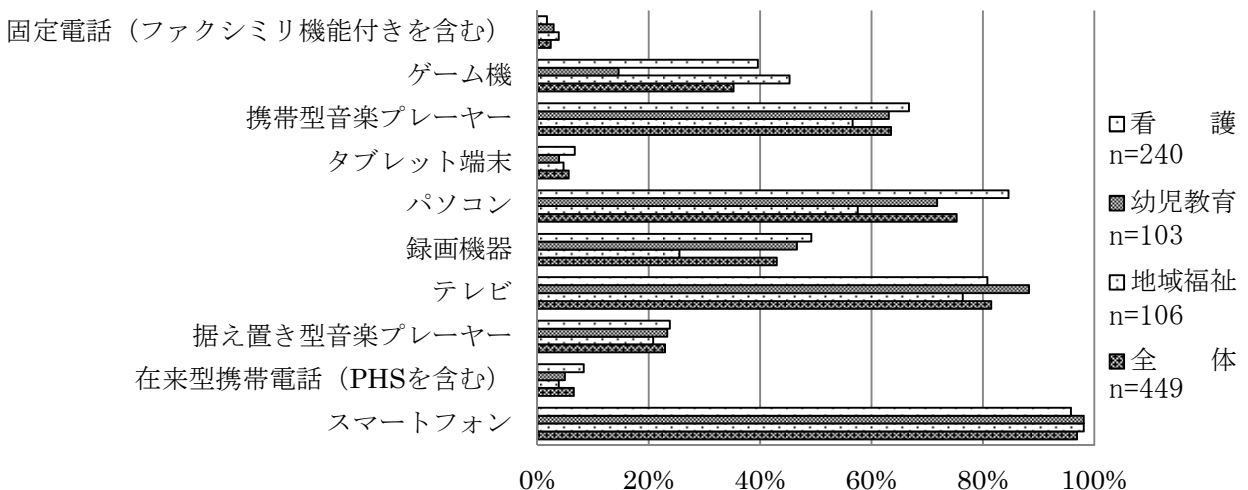


情報関連機器で個人的に持っているもの(複数回答)

全体で多かったものはスマートフォン 96.9%、テレビ 81.5%、パソコン 75.3%であった。少なかったものは固定電話(ファクシミリ機能付きを含む)2.4%、タブレット端末 5.6%、従来型携帯電話(PHSを含む)6.5%であった。パソコンの保有率をみると、看護学科が最も多く 84.6%、幼児教育学科 71.8%、地域福祉学科 57.5%であった。

全体のパソコンの保有率を前回調査と比較すると、前回調査は 59.5%に対して、今回の調査では 75.3%だったので、パソコン保持率は 15.8%も高くなっていた。

E-23 情報関連機器で個人的にもっているもの(複数回答)

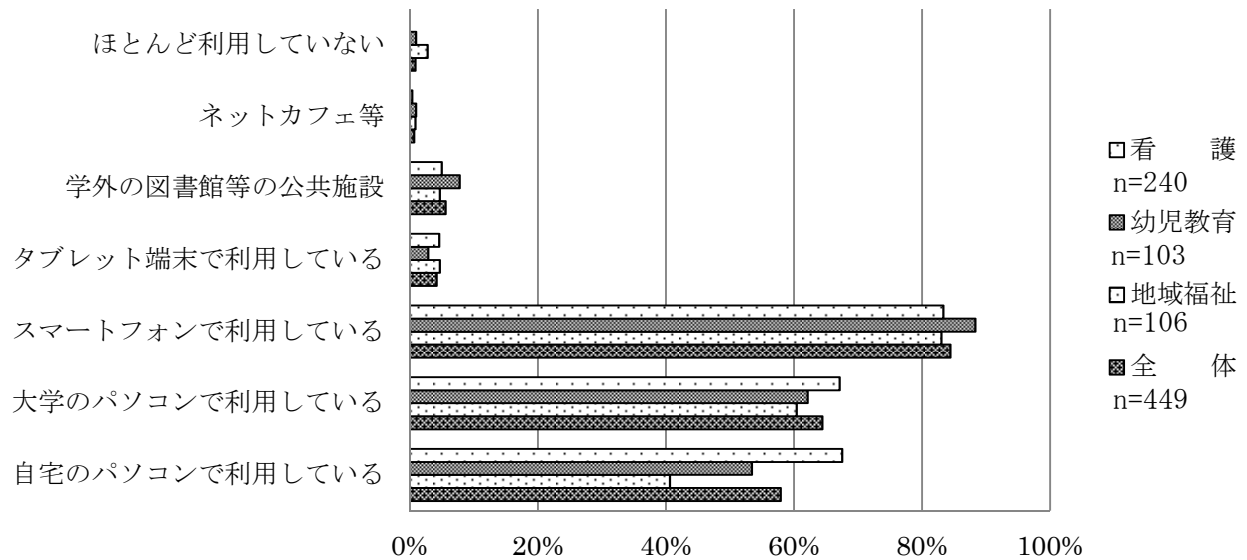


インターネットの利用方法(複数回答)

全体で多かったインターネットの利用方法はスマートフォン 84.4%、大学のパソコン 64.4%、自宅のパソコン 57.9%であった。利用方法はさまざまであるが、利用していない学生は 0.9%と少なく、ほとんどの学生はインターネットを利用していた。スマートフォン利用での学科による相違はみられなかった。

前回調査で多かったのは大学のパソコン利用 92.1%、自宅のパソコン利用 26.5%であったが、今回調査ではスマートフォン利用へと様変わりをしていった。

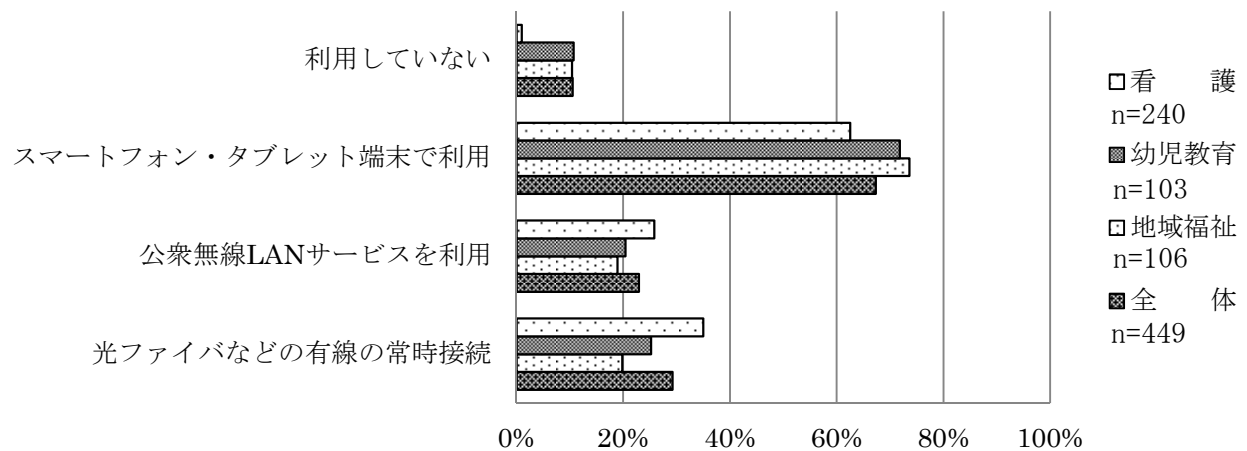
E-24 インターネットの利用方法 (複数回答)



自宅におけるネットワーク環境(複数回答)

全体で見ると、スマートフォン・タブレット端末利用が最も多く 67.3%だった。光ファイバなどの有線の常時接続 29.2%、公衆無線 LAN サービス利用 22.9%であった。学年・学科による違いはみられなかった。

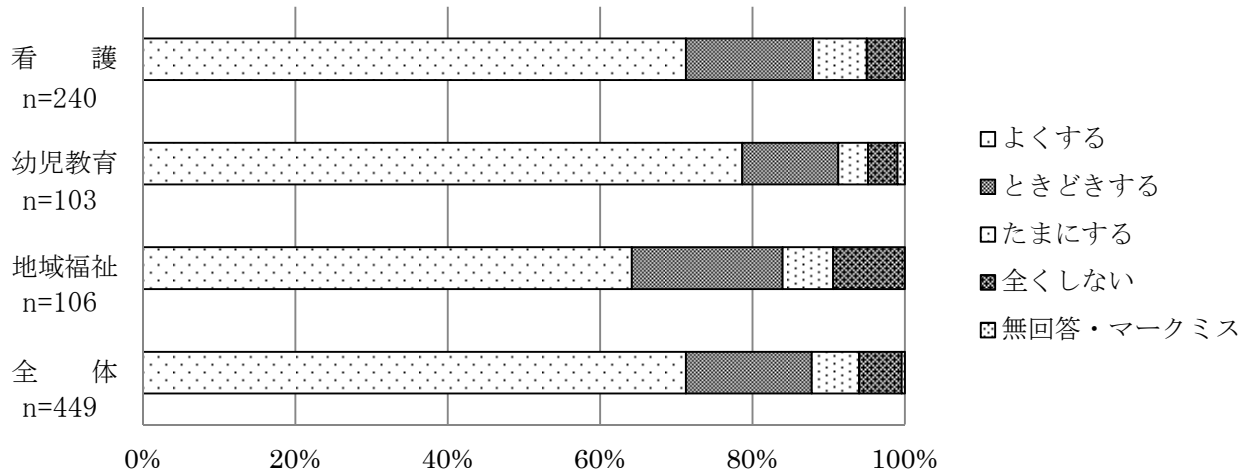
E-25 ネットワーク環境 (複数回答)



インターネット上の SNS の利用

最も多かった回答は 71.3%の学生がよくすると回答していた。全くしない学生は 5.6%であった。学科で比較すると、よくする・ときどきするを合わせると、幼児教育学科が若干多かった。

E-26 インターネット上の SNS の利用



利用している SNS の種類(複数回答)

最も多かった回答は LINE で 99.5%の学生が利用していた。2 番目に多かった回答は Twitter で 72.7%であった。多くの学生が SNS を利用していることがわかる。

E-27 利用している SNS (複数回答)

